金融商品専門委員会（ヘッジ会計）
ディスカッション・ポイント

1. 専門委員会での審議状況

   1) 2010 年 12 月 9 日、IASB から金融商品改定プロジェクトの第 3 弾として、「ヘッジ会計」の公開草案が発行された。コメント期間は 90 日間（期限：2011 年 3 月 9 日）。2011 年 6 月に最終基準書化される見込み。
   2) 1 月 13 日及び 25 日の金融商品専門委員会、21 日の本委員会でコメント作成方針の議論を開始した。

2. ディスカッション・ポイント

   1) 質問１－８及び追加論点１に関し、コメント文案を審議する。

   2) 質問９－１６、追加論点２及び３につき、回答の方向性を審議する。

	テーマ	公開草案の提案内容	回答の方向性
9 (a)(b)	FV ヘッジの会計処理	FV 変動は OCI で認識。ヘッジ対象の FV 変動は独立の科目で認識。	問題点の指摘
9(c)	リンク表示	リンク表示は認めない	賛成
10	オプション時間的価値	保険料に準じて繰り延べる	賛成（運用面の懸念） 取引関連、期間関連の明確化
11	グループヘッジ	グループのヘッジを認める	賛成 純額ポジションの制限は検討中
12	表示	純額ヘッジの場合、損益影響は独立の科目で表示	賛成
13	開示	IFRS7 を改善	会計関連は提案に賛成 それ以外は検討中
14	自己使用の例外	リスク管理目的に合致するなら、商品売買契約も FVPL 処理	賛成 リスク管理要件の明確化
15	クレデリ	クレデリは対象外	ヘッジ要件の見直し、代替案の検討継続を求める
16	適用日 経過措置	2013 年 1 月から適用 遡及適用しない	賛成。適用日はマクロヘッジが順調に基準化することが必要
追２	マクロヘッジ	本 ED の対象外。継続検討。	早期対応を求める
追３	ベーシス調整	AOCI から直接資産へ振替	問題点の指摘

以　上

財務会計基準機構のWebサイトに掲載した情報は、著作権法及び国際著作権条約をはじめ、その他の無体財産権に関する法律並びに条約によって保護されています。許可なく複写･転載等を行うことはこれらの法律により禁じられています。